

ミライ ツナガル 基礎学力

1 CONNECT

経済を本格的に学べる 中四国エリア屈指の 伝統ある経済学部

香川大学経済学部は、前身の官立高松高等商業学校（1923年創立）以来、90年の歴史と伝統を有し、四国で唯一の国立大学経済学部として国内外で活躍できる教養ある経済人を育成することを理念としてきました。

平成30年度より、これまでの3学科制から新しく1学科5コース制に改組し、グローバル化や地域創生のニーズに対応する教育・研究を行なっていきます。具体的には、ゼミを中心とした少人数教育やアクティブラーニング、インターンシップ、フィールドワーク科目の一層の充実、短期海外研修・留学の奨励などを通じ、経済・経営に関する多角的な専門知識を活かして、複眼的思考力、課題探究・解決力、コミュニケーション能力などの向上を図ります。

香川大学 経済学部

経済や経営に関する専門知識を活かして
国内外で活躍できる人材を育成する。

前身の官立高松高等商業学校設立以来、90年以上の伝統を持つ本学部は、国際化・情報化・市場化の進展に伴い複雑多様化する現代経済を理論的・実証的・数量的に解明し、直面する諸課題に対して、国際的視野と科学的視点から、実行可能な政策を提言できる人材育成を目標としています。

四国の国立大学で 唯一の経済学部

香川大学の中で最も歴史ある学部のひとつである経済学部。地域経済から世界経済まで幅広く学べるのは、四国ではここだけと言っても過言ではありません。

事象は現場で起きている フィールドワークで学ぶ

経済学部には四国各地の自治体やNPO、中小企業などと連携し、現場の声を聞く機会がある講義やゼミナールが数多くあります。机上の勉強の理解を深め、さらなる問題発見につなげる貴重な時間です。

少人数制ゼミナールが 1年生からスタート

大学入門ゼミ、プロゼミナール、演習、個別演習と4年間を通じて少人数制教育に重きを置いています。また、外国語演習、インターンシップなどの実践的な科目が多く開設されていることも特徴です。

✓ CHECK カリキュラムがかわりました!

01. 3学科制から1学科5コース制に改組

これまでの3学科制から、新しく1学科5コース制に改組。グローバル化や地域創生のニーズに対応する教育・研究を行っていきます。1～2年次では、学部基礎科目や学部専門科目を中心に、経済学の基礎や幅広い領域を学修。そのうえで、2年次後期からコースを選択し、専門性を深めます。

02. 実践的な学びで、経済学の応用力を培う

ゼミを中心とした少人数教育やアクティブラーニング、インターンシップ、フィールドワーク科目の一層の充実、短期海外研修・留学の奨励などを通じ、経済・経営に関する多角的な専門知識を活かして、複眼的思考力、課題探究・解決力、コミュニケーション能力などの向上を図ります。

経済学科(昼間コース) 5コース制

経済・政策分析	会計・ファイナンス	経営・イノベーション	観光・地域振興	グローバル社会経済
学部専門科目				
学部基礎科目				

夜間主コースについて

経済学部の夜間主コースは、仕事に就きながら夜間に勉学を志す人のためのコースです。仕事と大学での勉強が両立できるよう、授業は平日の18時から21時10分までとなっています。昼間コースと同じ4年間の課程を修了すれば、大学卒業(経済学士)の資格を得ることができます。履修コースは総合経済コースです。入学者は毎年1月に社会人特別選抜(小論文と面接の総合点)により決定します。

大学院について

香川大学大学院経済学研究科は、「これからの経済活動を理解するには学部の授業だけでは不十分だ」「もっと経済や経営の高度かつ専門的な勉強をしたい」と考える学生や社会人(大卒以上)に適しています。将来、高度専門職業人として地方自治体や経済界で活躍したい人、博士課程(後期)に進学したい人の育成を目標としています。また、社会人が職業上の新たな知識・技術を習得するための高度で専門的・なりカレント教育も行っています。